

ピティナ熊本支部

KUMAMOTO DREAM PROJECT

3期生募集と選考方法のご案内

2025年4月改訂版

◆特別クラス設立の目的

ピアノ学習を通して優秀な人材を育成し、「熊本から羽ばたくピアニストを育てたい」という目標を持って2023年4月より設立をいたしました。

- ① 音楽を志し、高い目標を持ち努力できる人材
- ② 子どもたちからの憧れとなり、目標となる人材育成
- ③ ピアノ学習を通して社会に還元できる人材育成
- ④ 高いピアノ演奏技術と模範となる人材育成

を目指し活動してまいります。そのために、トップクラスの指導者を招聘し、定期的にレッスンを受講できる体制づくりを目指します。ピアノの技術はもちろんのこと、模範となる人間性を備えることも期待します。

◆賛助会員（スポンサー）制度の導入（奨学金制度）

子どもたちを支援して下さる法人や個人から出資して頂くため、賛助会員制度（別紙参照）を設けます。高度な学習において奨学金制度で応援したい、また社会から応援されているという自覚を育てたいなど、熊本県内の生徒さんを応援できる企画だと考えています。

◆公正性と厳正化による選抜

特別クラスの設立に向けて、多くの方から意見を集約し、より良い形で運営していきます。定期的な選考委員会の入れ替えなどを実施し、透明性と公平性を保ち運営してまいります。熊本県内在住の生徒さんと指導者であればどなたでも参加できます。

特別クラスの基本コンセプト 2026 年 11 月 第 3 回 (第 3 期 1 次募集) 募集要項

基本コンセプト	ピアノ学習をより高度に学ぶ意欲を持ち、生徒、指導者、保護者が一体となり、特別講師と連携を図り「熊本から羽ばたくピアニストを育てる」プログラムを継続的に行なう
クラスの内容	選抜制にて受講する生徒を選び、中長期的かつ継続的に受講し「コンクールの為の技術ではなく、ピアノ音楽を高度かつ深く学ぶ」生徒を育てることを目的とする
対象	ピアノ学習を通して成長し、向上心のある熊本在住の生徒 小学 3 年生～高校 1 年生まで (2027 年 4 月時点) 指導者も熊本在住のこと
レッスン形態	年間 12 回 基本 1 回 60 分の個人レッスン
受講料	60 分 / 25,000 円 (返還不要奨学金あり)
レッスン期間	2 年間 (24 回受講) の更新制 * 2027 年 3 月まで第 2 期 *
更新方法	選考委員会によるオーディション (別紙記載)

受講生の選抜方法

小学3年生から高校1年生（2027年4月時点）までの
熊本県内の生徒から選抜。原則として、指導者1名につき
最大2名まで（合格者人数であり、受験者数は制限なし）

a) 1次審査（書類審査・動画提出・作文）



b) 2次審査（実技審査・面談）



選抜

1 次審査

a)-1 書類審査 コンクールの受賞歴 演奏動画提出*1

*1：（自由曲の1曲）提出日から6ヶ月以内に撮影されたものに限る

a)-2 作文 テーマ「わたしとピアノ」 原稿用紙1枚400字程度

ピアノ学習の楽しさや喜び、苦労など、またピアノ学習を通して学びたいこと、将来の目標や夢などを書いてください

お申し込み：2026年11月1日 ～ 11月30日12:00まで

審査結果のお知らせはピアノハープ社ホームページにて発表します（12月末から1月初旬予定）

2 次審査

b) -1 課題曲と自由曲を演奏

小学3・4年 / インヴェンションもしくはプレインヴェンションから1曲

小学5・6年 / インヴェンションもしくはシンフォニアから1曲

中学1・2年 / シンフォニアもしくは平均律よりプレリュード or フーガもしくはフランス組曲（*）から1曲

中学3年・高校1年 / 平均律もしくはイギリス組曲（*）もしくはパルティータ（*）から1曲

*：フランス組曲、イギリス組曲、パルティータは抜粋して1曲を演奏

上記の課題曲と自由曲（1次審査と同じ曲でも可）ご自身をアピールできる曲を選曲ください。

演奏時間が長い場合は特別講師がカットすることもあります（審査には影響なし）

選考委員は3名 3名の審査員の協議の上合格者を決定いたします

b) 2027年2月未定（○）@ピアノハープ社セミナールーム

スケジュールなど詳しくは2次審査に参加する方（指導者）へ改めてご案内

b) -2 選考委員と三者（本人、指導者、保護者）との面談

選考委員は 3 名

受験者のピアノ学習に取り組む姿勢や学習程度の状況把握。

指導者の指導理念やプロジェクトへの趣旨の理解度。

保護者の協力体制の度合いや、感謝の気持ちを持ち、謙虚に学ぶ心構えを確認。

演奏後にそのまま面談をおこないますので、受験者本人、保護者、第 1 指導者は必ず揃ってご参加ください。演奏、面談の時間は 20 分程度です。

受験料

1 次審査 5,000 円税別（5,500 円税込）

お申し込み支払期限：11/30 正午まで

2 次審査 8,000 円税別（8,800 円税込）

支払方法

1 次審査へのお申し込みフォームを提出後

下記までお支払いください。

お申し込み方法

ピティナ熊本支部事務局（ピアノハープ社）まで

別紙に記載の上お申込みください。お申込みフォーム
がございます。下記からご確認ください

[熊本でピアノの修理のことならピアノハープ社 \(pianoharp.info\)](http://pianoharp.info)



選考委員

選考委員会の構成員は1期（2年）ごとに入れ替えの検討を行なう。選考委員は3名から構成される。（特別講師以外）

（第2期選考委員）

菅原望先生（特別講師）、川口みさき先生（平成音楽大学客員教授）

田口翔（全日本ピアノ指導者協会本部）＊外部アドバイザー

更新方法

2年に一度、同様の選考会を行なうこととする。

特別講師

菅原望 先生 （2012年度ピティナ特級グランプリ）



第36回ピティナピアノコンペティション特級部門においてグランプリ、ならびに文部科学大臣賞、東京シティフィル賞、王子ホール賞、読売新聞社賞、学生審査員賞の受賞。海外ではハンガリー、オーストリア、ポーランド等多くの音楽祭や演奏会にピアノソロ、室内楽、ピアノ協奏曲で出演し好評を得る。これまでにバスカル・ヴェロ、山田和樹、山下 一史各氏指揮の仙台フィルハーモニー管弦楽団、ダグラス・ポストック指揮の芸大フィルハーモニア、岩村力 指揮の東京フィルハーモニー交響楽団、宮本文昭指揮の東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。また、組曲「宿命」～映画「砂の器」公開40周年記念～において、西本智実指揮、イルミナートフィルハーモニーオーケストラと共演。ハンガリーに おいて金井俊文指揮のドナウ交響楽団、国立歌劇場ファイローニオーケストラと共演。これまでに赤松林太郎、角野裕各氏に師事。その他ピオトル・バレチニ、エンリコ・パーチェ、アンドレア・ボナッタ氏他、様々なマスタークラス やレッスンを受講。常盤木学園高等学校、東京藝術大学、同大学院を修了。大学卒業に際し同声会賞、芸大クラヴィーア賞、アカンサス音楽賞を、大学 院修了に際し芸大クラヴィーア賞、大学院アカンサス賞を受賞。大学院修了後、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽院に留学。最高難度の課題を持つ One year Piano Soloist Course にその年度唯一の合格者として入学。最高評価を得てディプロマ取得。ドラフィ・カールマン、ジョルジュ・ナードル の各氏に師事。現在は演奏とともに東京藝術大学音楽学部 ピアノ科、名古屋音楽大学、菊里高校、常盤木学園高等学校各非常勤講師、宇都宮短期大学特別講師として後進の指導に力を入れている。